



「イエフダーと七つの灯」
命をつないだヒザの記憶

3月23日、町ファミリースタジアム大ホールで八百津小学校の6年生32人が卒業記念公演として新しい人道創作劇「イエフダーと七つの灯」を上演しました。同劇は、同校の児童が第二次世界大戦中にタイムスリップして、ユダヤの子どもたちと交流しながら杉原千畝氏の功績を目の当たりにするというストーリーです。1月31日にぎふ清流プラザで行われた「ふるさとフェスタ」で披露しましたが、当日はインフルエンザで5人の児童が欠席したため、児童から全員で劇を演じたいと校長先生に伝え、それに応える形で卒業式の日公演が行われました。



「こんにちは」♡
♡赤ちゃん



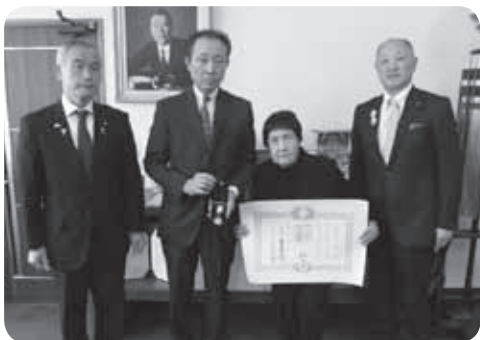
あやと 山田 絢斗ちゃん

2月13日
午前7時6分 生まれ
「いつもニコニコ元気いっぱいな男の子になろうね。」
保護者 文寿(松坂)

ゆきと 早川 幸生人ちゃん

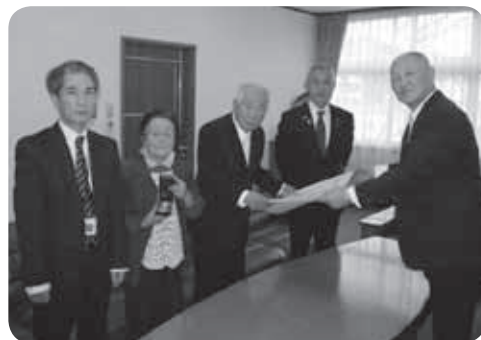
2月18日
午後11時45分 生まれ
「ようこそ我が家へ。元気にすくすく育てね。」

保護者 政伸(栄組)



大脇 英さん
旭日単光章を受章

平成29年2月5日に亡くなられました元八百津町議会議員大脇 英さん(上飯田)に地方自治功労により「旭日単光章」が、ご遺族の方に伝達されました。大脇さんは、平成3年から4期16年間にわたり町議会議員としてつとめられ平成12年9月から1年間は議会議長として議会の円滑な運営に尽力されました。



小川菊次郎さん
旭日単光章を受章

地方自治功労により「旭日単光章」を受章された和知の小川菊次郎さん(88歳)に金子町長、林町議会議長らが叙勲の伝達を行いました。小川さんは昭和42年から3期12年間と昭和62年から2期8年間、町議会議員をつとめられ、昭和53年9月から1年間と平成元年9月からの1年間それぞれ議会議長として議会の円滑な運営に尽力されました。伝達した金子町長は、「現在の八百津町の礎を築いてこられたご苦勞に感謝します。」と感謝の言葉を述べました。